

1 単元名 「じどう車くらべ/じどう車ずかんをつくらう」

2 単元・教材について

本単元は、「問い+答え+答え+答え」という列挙型の構成になっている説明文である。また、自動車は児童にとって身近なものであり、興味関心を示す題材であるため、意欲的に学習することができる。本文には、「どんな仕事をしていますか。」そのために「どんなつくりになっていますか。」という2つの問いがあり、「しごと」と「つくり」という2つの段落で答えるという文章構成になっている。バスや乗用車、トラック、クレーン車の具体例をもとに、それぞれの自動車の「しごと」と「つくり」について、接続詞「そのために」でつないで説明している。「しごと」のための「つくり」という関係を考えながら説明文を読む力を育てることができる教材である。教科書では読むことと書くことの2つの単元で構成されているが、児童の思考の流れに沿って、一続きの単元と捉え、出口の活動として「じどう車ずかんをつくらう」を位置付けた。

「しごと」によって「つくり」が違うことを確実に捉えることにより、児童は教材文以外の自動車に興味をもち、「しごと」と「つくり」を関連付けて調べ、意欲的に説明する文章を書いて自動車図鑑作りを行うことができると考えている。

3 研究との関わり

- (I) - 1 単元の終末で、自動車図鑑を作るという自分の学びを発揮できる単元指導計画を作成する。
- (II) - 2 深めの発問をすることにより、「しごと」のための「つくり」になっているという理解を深める。

4 単元の目標

- ◎自動車の「しごと」と「つくり」を表す重要な語や文を考えて選び出している。
- ◎自動車の「しごと」と「つくり」の関係性をとらえ、「そのために」という言葉でつなげて書くことができる。

単元の評価規準

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間性等
共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。(2ア)	「読むこと」において、事柄の順序などを考えながら、内容の大体をとらえている。(C1ア) 「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。(C1ウ) 「書くこと」において、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。(B1イ)	進んで文章を読み、説明における順序の重要性を知ることで、自分が説明するときを生かしたいことを見つけようとしている。 分かりやすい説明の仕方について興味をもち、説明の順序に気を付けながら、自分でも自動車図鑑を作ろうとしている。

5 単元指導計画

時	単位時間の目標	評価規準	並行読書
1	1 「じどう車くらべ」の説明文を読むことに興味をもち、学習の見通しをもつことができる。	自動車の「しごと」と「つくり」に興味をもち、進んで文章を読もうとしている。(学びに向かう力・人間性等)	「はたらくじどう車シリーズ」海老原実宜男(国士者)小峰書店編集部編(小峰書店)
2	2 問いの文や出てきた自動車を確かめることを通して、文章内容の大体を捉えることができる。	問いの文や出てきた自動車を確かめることを通して、文章内容の大体を捉えている。(思考力・判断力・表現力等)	
	3 バスや乗用車の「しごと」と「つくり」を読み取り、本文と挿絵を関連付けて話し合うことを通して、「しごと」と「つくり」の文のまとまりに気付き、バスや乗用車の「しごと」と「つくり」を読み取ることができる。	バスや乗用車の「しごと」と「つくり」を読み取り、「しごと」と「つくり」のまとまりに気付いている。(思考力・判断力・表現力等)	
	4 トラックの「しごと」と「つくり」を読み取り、本文と挿絵を関連付けて話し合うことを通して、「しごと」と「つくり」の文の順序に気付き、トラックの「しごと」と「つくり」を読み取ることができる。	トラックの「しごと」と「つくり」を読み取り、「しごと」と「つくり」の文の順序に気付いている。(思考力・判断力・表現力等)	
	5 本時 クレーン車の「しごと」と「つくり」を読み取り、本文と挿絵を関連付けて話し合うことを通して、「しごと」と「つくり」の文を「そのために」でつなぐことに気付き、クレーン車の「しごと」と「つくり」を読み取ることができる。	クレーン車の「しごと」と「つくり」を読み取り、「しごと」と「つくり」の文を「そのために」でつなぐことに気付いている。(思考力・判断力・表現力等)	
	6 はしご車の挿絵や児童の経験をもとに、「しごと」と「つくり」を話し合う。また、「しごと」に合う「つくり」を正しく選び、「そのために」を使ってはしご車を説明する文を書くことができる。	はしご車の「しごと」に合う「つくり」を正しく選び、「そのために」を使ってはしご車を説明する文を書いている。	
3	7 8 紹介したい自動車を自動車図鑑等で選んで「しごと」とそのための「つくり」を調べ、「見つけたよカード」に書くことができる。	紹介したい自動車の「しごと」を捉え、「しごと」に合う「つくり」を調べ、「見つけたよカード」に書き込んでいる。(知識・技能)	
	9 自動車図鑑等で調べて書いた「見つけたよカード」を使って、「しごと」と「つくり」のつながりのある文章を書くことができる。	「しごと」とそれに合った「つくり」を「見つけたよカード」から選び出し、「そのために」を使ってつながりのある文を書いている。(思考力・判断力・表現力等)	
	10 自分が書いた自動車図鑑の下書きを見直し、読み手が読みやすい字で清書することができる。	文章を書くときの約束を守って、正しく丁寧な文字で図鑑を仕上げていく。(学びに向かう力・人間性等)	
	11 自分の作った自動車図鑑を見せ合い、感想を伝え合うことを通して、友達の記事のよさを見つけることができる。	友達の記事のよさを見つけ、伝えている。(学びに向かう力・人間性等)	

6 本時のねらい (5/11)

クレーン車の「しごと」と「つくり」を読み、本文と挿絵を関連付けて話し合うことを通して、「しごと」と「つくり」の文を「そのために」でつなぐことに気付き、クレーン車の「しごと」と「つくり」を読み取ることができる。

7 本時の展開

単元のきよみずガエル君 じどうしゃの「しごと」と「つくり」をよみとることができたかな？「しごと」「つくり」「そのために」をつかって、じどうしゃずかんをつくることができたかな？

第3ブロック(終末)

振り返り(きよみずガエル君)

- クレーン車の「しごと」と「つくり」を読み取ることができたかどうかを、◎○△で評価する。
- 「しごと」と「つくり」を「そのために」でつなぐことを確認する。

ワークシートまとめ

クレーン車の「しごと」と「つくり」は何ですか？

クレーン車の仕事は、重いものを吊り上げる「しごと」です。

そのために「しごと」は、どうなっていますか？

「つくり」は、丈夫な腕が伸びたり動いたりすることと、しっかりとした足がついていることです。

クレーン車の「しごと」と「つくり」は何ですか？

クレーン車の仕事は、重いものを吊り上げる「しごと」です。

そのために「つくり」は、どうなっていますか？

「つくり」は、丈夫な腕が伸びたり動いたりすることと、しっかりとした足がついていることです。

- ・ペアでインタビュー活動を行い、主体的に学べるようにする。
- ・ワークシートにまとめることで、クレーン車の「しごと」と「つくり」確かめ、本時の学びを確実に身に付ける。
- ・必要な子には、補助言葉ありのワークシートを準備する。
- ・説明文を書く時に大事なこととして、「しごと」と「つくり」を「そのために」でつなぐことを加える。

第2ブロック(展開)

課題 クレーン車の「しごと」と「つくり」をよみとろう。

読み取る(一人読み→全体交流)
学習場面を音読をする。

クレーン車の「しごと」と「つくり」には赤線、「しごと」には青線を引いたり、挿絵と言葉(うで「あし」「しゃたい」)をつなぐたりする。

「しごと」→おもいものを吊り上げる「しごと」。

「つくり」→じょうぶなうでがのびたりうごいたりする。

「つくり」→しっかりとあしがついている。

前時までと同様、「しごと」と「つくり」の順で書いてある。

「しごと」と「つくり」の間に「そのために」という言葉がある。

深めの発問

どうしてじょうぶなうでやしっかりとあしがついているのでしょうか。

丈夫な腕がないと、荷物を吊り上げることができないから。

しっかりと足がないと、重いものを吊り上げる時に倒れてしまうから。

- ・前時までと同様、「しごと」と「つくり」の順で書いてあることを確認する。
- ・クレーン車の模型を使って説明する。
- ・全員で動作化をし、「つりあげる」「のびたりうごいたり」の言葉の意味を確認する。
- ・挿絵などを使って説明するよう助言する。
- ・「そのために」を板書やワークシートで大きく強調する。
- ・深めの発問をすることで、「しごと」と「つくり」がつながっていることだけでなく、「つくり」について深く理解できるようにする。

第1ブロック(導入)

前時までの学習の振り返り

- トラックの仕事と作りを振り返る。
- トラックは、荷物を運ぶ仕事をしています。そのために、作りは、広い荷台とタイヤがたくさんついています。

つかむ

クレーン車の挿絵を提示し、本時はクレーン車の「しごと」と「つくり」を読み取る見通しをもつ。

- ・前時までの学習を振り返ることで、本時のクレーン車の学習に意欲的に取り組めるようにする。
- ・クレーン車の「しごと」と「つくり」を読み取ること、挿絵と言葉をつなぐことを提示し、本時の見通しをもてるようにする。